

無線通信における周波数利用効率向上のための干渉 低減技術に関する研究

丸田, 一輝

<https://doi.org/10.15017/1654911>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	丸田 一輝			
論 文 名	無線通信における周波数利用効率向上のための干渉低減技術に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	古川 浩
	副 査	九州大学	教授	岡村 耕二
	〃	九州大学	准教授	藤崎 清孝
	〃	九州大学	准教授	牟田 修

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、無線通信システムにおいて周波数利用効率を向上させるための干渉低減技術について検討し、様々な干渉問題に対する解決策を提案し、さらに実システム上でもその有効性を確認したものであり、昨今大きな問題となっている周波数枯渇問題に対する有効な解決策を与え無線通信技術を飛躍させる重要な研究成果として価値ある業績である。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。